

【言語研究科】

- 1.言語・文化とその教育について明確な問題意識を持ち、言語・文化について客観的・実証的に考える基礎的な知識と能力を有する者
 - 2.学修・研究を進める上で必要な言語能力（外国語能力を含む）と、他者の考えを尊重しつつ自分の考えを論理的に表現できるコミュニケーション能力を有する者
 - 3.研究を通じて身に付けた能力と見識を最大限に活用し、専門家としての社会的責任を果たす意思を有する者
- 上記に必要な資質の判定のために、試験を実施し、総合的に入学者として相応しいと認められた者に入学資格を与えます。

【経済研究科】

1. 本学の基本理念である道徳・倫理観の涵養の重要性を理解し、関心を有する者
 2. 論理的・合理的な考え方をする基本ができている者
 3. 経営学の基本的知識・方法論を有する者
 4. 現実の企業経営や組織現象に関する問題意識をもち、課題発見・解決能力を有する者
 5. 種々のステークホルダーの福利増進という視点で、経営上の問題を論じる能力を有する者
 6. 学修・研究を進める上で必要な語学力・コミュニケーション能力を有する者
- 上記に必要な資質の判定のために、試験を実施し、総合的に入学者として相応しいと認められた者に入学資格を与えます。

【学校教育研究科】

学校教育研究科道徳教育専攻では、道徳教育を学校教育の中核をなすものとして捉え、道徳教育のよりよい在り方への探求心を持ち、自己の品性や道徳性を磨き続ける人を求めています。

- 1.道徳教育を学校教育の中核をなすものとして捉えられる人
- 2.常によりよい道徳教育の在り方への探求心を持つ人
- 3.自己の品性や道徳性を磨き続ける人

上記のような方針に基づいて入学試験科目を設定し、社会人や現職教員も含め入学者選抜を行います。